

観劇へのお誘い

収益事業委員会

2017年7月15日

いよいよ夏本番となりました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、今後の観劇は、10月14日（土）国立劇場の歌舞伎は片岡仁左衛門が主演の「靈験亀山鉾」
2018年1月20日（土）今回はサントリーホールで珍しい舞楽と真言声明の共演「舞楽法会」を、
また3月10日（土）には国立能楽堂で「能 船橋、狂言 墨塗」を企画いたしました。

なにかとお忙しいとは存じますが、皆様のご予定にお入れいただき、多数のご参加をお待ちいたします。また、会員外の方も歓迎いたしますので、お誘いいたしますようお願い申し上げます。

☆ 歌舞伎 国立大劇場

- 会場 国立大劇場
- 日時 10月14日（土） 開演 12時30分
- 演目 通し狂言「靈験亀山鉾」（れいげんかめやまぼこ）—亀山の仇討—
四世鶴屋南北＝作 ● 出演：片岡仁左衛門 他
片岡仁左衛門が暫くぶりの国立劇場出演で再び挑む、南北の仇討物の最高傑作として評価が高い「靈験山鉾」。前回の上演時には、仁左衛門の「悪の華を咲かせた」演技で好評を博した。
- チケット代 1等B席 6,400円 ○ 定員 25名
- 申込み締切 8月25日 （定員に達し次第打ち切り）

~~~~~

### ☆ 新春の雅楽

- 会場 サントリーホール
- 日時 2018年1月20日（土）
- 演目 「舞楽法会」
- 出演 東京楽所 真言法響会 舞楽と真言声明の共演  
\*真言法響会 真言宗智山派の若手僧侶による声明研鑽の会。平成26年6月於浜離宮朝日ホール「曼荼羅の響音—平安を現代に繋ぐ遺伝子、雅楽・天台・真言の響き」を上演。
- チケット代 S席 6,000円 ○ 申込み締切 10月5日

### ☆ 国立能楽堂

- 会場 国立能楽堂
  - 日時 2018年3月10日（土） 13時開演
  - 演目 解説 未定（決定次第お知らせ）  
狂言 墨塗 井上松次郎（和泉流）  
訴訟を済ませ帰国する大名が馴染んだ女のもとに暇乞いに行くと女は別れを惜しんで泣く。  
実は茶碗の水で目を濡らしているのを太郎冠者が見つけ水と墨を取り換えて起きる騒ぎ。  
能 船橋 東川 光夫（宝生流）  
熊野の山伏が上野の佐野で橋建立のための勧進をする男女に出会い、女の親の反対で男が橋げたを外されたことにより落ちて死んだとの嘆きを聞き、祈祷することによって成仏に導く。
  - チケット代 正面席 4,900円 ○ 申込み締切 1月25日（定員に達し次第打ち切り）
- ◎ お申し込み JAUW事務所 FAX 03-3358-2889 お問い合わせ 03-3358-2882